

2021年5月25日

お取引先様各位

日本軽金属のアルミ板製品、JIS認証取消しの件

三和精鋼株式会社
代表取締役 眞部彰彦

前略

平素は格別のお引き立てにあずかり誠に有難うございます。標記の日本軽金属株式会社（以下文中では日本軽金属と呼びます）のアルミ板製品のJIS認証取消しにつきましては、お取引先様に対してご心配、ご迷惑をお掛けしていること、まずは深くお詫び申し上げます。今回の問題を受けて、当社としては、メーカー、商社との会議並びに諸事情の調査を行ったうえで、お取引先様に下記の状況の報告と弊社の対応についてご説明を申し上げます。

1) 現状の事実関係

●JIS認証の取消し

日本軽金属名古屋工場は、日本産業規格、JISの認定機関である日本品質保証機構から、本年5月14日付でJIS認証の取消しの処分を受けました。理由は製品の引張強さの検査に使う試験片の採取方法についてJISに定めるものと違う方法で採取していたことが判明したためとしております。

●ミルシートのJIS記載

1. 日本軽金属から、4月25日以前に出荷された同社の製品はJIS規格認証取得品としてJIS記載の従来通りのミルシートが発行されており、それは今後も有効とされます。
2. 4月26日以降に名古屋工場から出荷される全てのミルシートは【JISジュンキョ】との記載になります。この【JISジュンキョ】すなわち準拠品はJIS規格に適合していることを、日本産業規格の認証は無いものの、日本軽金属としてその保証を行うものとなります。（これに関する三和精鋼としての判断については、「日本軽金属のJIS準拠品に関する三和精鋼の判断について」としてご説明申し上げますのでご参照ください）

●三和精鋼として関連する取扱製品は次の通りです

A1050、A2017、A5052、A5083、A6061、A7075
のアルミ切板 フライス品 その他加工品

2) 弊社の今後の対応

① これまで出荷済みのご契約について

上記の説明の通り。4月26日以降当社から出荷致しました製品の中で、JIS認証品として出荷されているものについて、一部、JIS準拠品に訂正しなければならないケースがございます。弊社としてリストアップしておりますので、順次お取引先様に対応策を個別にご相談させていただきます。それ以外の製品につきまして、これまで出荷させていただいている製品は全てJIS認証品として出荷をさせていただきます。

② 現在お受けしている受注について

今後、当社の日軽金のJIS認証品の在庫が存在している間についてはこれまでと同様、JIS認証品を使用して加工あるいは出荷を致しますが、在庫が無くなったアイテム・寸法の分からはJIS準拠品を出荷させていただきたく存じますが、これについてはその時点で順次お取引先様に対して個別にご相談させていただきます。

③ 今後お受けする受注について

今後のご発注については、弊社の状況は上記②と同様の事情が継続致しますので、お取引先様が、JIS準拠品ではなく、必ずJIS規格 認証を必要とされる場合には、JIS規格品 とご指定を頂きたく、お願い致します。JIS規格品をご指定いただいた場合には他メーカーの製品を出荷させていただきます。

3) 日本軽金属のJIS準拠品に関する三和精鋼の判断

三和精鋼としては、冒頭に申し上げた調査の結果、今回の日本軽金属のJIS認証取り消しについては、日本軽金属によるメーカー保証について、一定の信用に足る物との判断を致しました。従いJIS準拠品を今後もお取引先のご理解を頂き、可能な限り取扱を行っていきたいと考えております。この判断は 基本的にはJIS準拠品の、該当の引張強さにおいて、正しい検査方法で検査をしても確実にJIS規格の数値を確保しているという見解に基づくものです。なお、日本軽金属から入手した、説明資料を添付いたします。

● このほかにご要望、ご質問 必要な資料請求がございましたら、どんな点でも結構ですので 恐れ入りますが下記連絡先までご連絡をお願い致します。

● 連絡先 三和精鋼株式会社 購買部部长 金子 または営業部 担当者
電話共通 0184-38-3811

以上取り急ぎご連絡申し上げます

草々